

林業の担い手

県内認定事業体で働く
若き現場技能者たち

「緑の雇用」新規就業者育成推進事業を活用した担い手育成が、長野県林業総合センターを会場に行われています。今回は、岡谷市の株式会社飯森林業で働く、フレッシュなお二人をご紹介します。

〔長野県林業労働財団〕



さとう だいち
佐藤 大地さん

年齢 19歳
経験年数 4ヶ月

◇趣味◇
ドライブ

林業の世界に飛び込んでみて

林業に就いてすでに4ヶ月が経ちました。高校を卒業してすぐに林業に就いた私は、右も左も何一つ分かりませんでした。そんな私にとって4月からの4ヶ月間はとても内容の濃いものでした。

林業の知識はもちろんですが、それと同様に社会人としてのマナーも少しずつ身につけてきたと思います。毎日指導してくださる社員の方々には本当に感謝しています。

林業は一つ一つの作業の達成感がとても大きい職業だと思います。私はこの林業という職業に就いている事をとても誇りに思います。

いつか地元秋田の森も整備できる、そんな技術者になれるように、この長野県という地で日々努力していきます。まずは信州の冬を頑張って乗り切ります。



よねやま あきと
米山 暁勝さん

年齢 28歳
経験年数 9ヶ月

◇趣味◇
アウトドア

後輩という存在

私はこれまでSE、サービス、旅館業などを経験してきましたが、林業に就いて今までの仕事の中で一番楽しく感じます。そして4月に初めての後輩ができました。それが佐藤君です。高校を卒業したばかりで、秋田県からわざわざ林業をやりに来る子というのはどんな子なのか、とても気になっていました。作業前の準備から始まり、作業中の安全に関してや仕事の内容、そして片付けまでずっと教えられていた私は人に教えてあげる立場になりました。人に何かを教えるという事は自分が分かっているのと教えられる、その内容を一つ一つ正確に伝える事がこんなにも大変な事なのかと最初は驚かされました。今の私の仕事をする環境は、技術者としても、一人の人間としてもレベルアップできる環境だと思っています。これから後輩と共にもっとレベルアップできるように頑張ります。

事業主コメント

株式会社 飯森林業 代表取締役 飯森 幸彦さん



「森林の機能は偉大である。」その森林の機能増進の手伝いを地域中心に行いながら林業としてのビジネスを展開。小さな事業体の力でどこまでできるか？と思いつつも少しでも森林整備の重要さ（いい森作ろう）をスローガンに林業の発展、平準化林業を目的に活動しています。

林業事業体に元気があれば担い手も元気がでる。担い手に元気があれば林業事業体、業界も活気がでる。林業で働く人たちは実に貴重。そんな人たちが胸を張って仕事ができるビジネスライフも山づくりと同様、大切な事だと思います。森林整備の拡大、企業運営の安定化を目指し取り組みたいと思います。

株式会社 飯森林業

所在地／長野県岡谷市湊5丁目13番15号
創立／平成19年4月3日
体制／役員2名 従業員12名
勤務時間／変形労働時間制
主な業務／造林 素材生産

